

【協定書締結式のお知らせ】

令和6年1月吉日
立命館アジア太平洋大学
国立大学法人九州工業大学
福岡県飯塚市

立命館アジア太平洋大学と九州工業大学及び飯塚市との 連携協力に関する協定書締結式のご案内

立命館アジア太平洋大学（APU）と九州工業大学及び飯塚市は、三者が相互に連携し、グローバル理系人材をはじめとした人材の育成、地域経済の活性化等を通じ、多様な人材から学ぶ場所として選ばれる大学及び飯塚市を目指すため、連携協力に関する協定書（以下「協定書」という。）を締結します。今後、協定書に基づき、三者による定期的な協議の開始と具体的な実施事項の決定及び推進を図ります。

つきましては、下記のとおり協定書締結式を実施しますので、ご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。事前にお申込をお願いしておりますが、当日のご参加も可能ですので、ご調整いただけますと幸いです。

【協定書締結式概要】

- 日時：** 令和6年1月30日（火） 11:00 ～ 11:20 連携協力に関する協定書締結式
11:25 ～ 11:45 締結式に関する質疑応答
- 会場：** 飯塚市役所本庁2階 多目的ホール（〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5-5）
- 登壇者：** 立命館アジア太平洋大学 学長 米山 裕
国立大学法人九州工業大学 学長 三谷 康範
福岡県飯塚市 市長 武井 政一
- 内容：** 1. 開会
2. 出席者紹介
3. 連携協力の内容について
4. 協定書署名
5. 挨拶 米山 裕（立命館アジア太平洋大学長）
三谷 康範（九州工業大学長）
武井 政一（飯塚市長）
6. 写真撮影
※登壇者はここで退席の可能性がございます
7. 質疑応答

【大学、自治体概要】

◆立命館アジア太平洋大学

学長：米山 裕

所在地：〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

URL：<https://www.apu.ac.jp/home/>

世界106か国・地域(2023年5月1日時点)出身の外国人留学生が学生の半数を占め、THE日本大学ランキング2023では「国際性」全国1位、「教育充実度」全国3位の評価を受けています。多文化多国籍環境のもとで、協働学習や日英2言語での教育を提供し、グローバル教育をけん引しています。2023年4月には「第2の開学」として、既存2学部(アジア太平洋学部、国際経営学部)の教学改革とともに新学部「サステナビリティ観光学部」を開設しました。

◆国立大学法人九州工業大学

学長：三谷 康範

所在地：〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1番1号(戸畑キャンパス)

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4(飯塚キャンパス)

〒808-0196 福岡県北九州市若松区ひびきの2-4(若松キャンパス)

URL：<https://www.kyutech.ac.jp/>

国立大学法人九州工業大学は、1909年の私立明治専門学校の開学に始まり、「技術に堪能なる士君子」(単に技術に精通するだけでなく道義心のある人格者)の養成を基本理念に数多くの技術者を輩出してきました。福岡県内の3キャンパス(2学部、3大学院)で約5600名の学生が学んでおり、近年では宇宙開発(教育機関における人工衛星の運用数が6年連続世界一位)や、ロボティクス(自律型ロボットの世界大会で5回優勝)など幅広い分野で成果を残しています。

◆福岡県飯塚市

市長：武井 政一

所在地：〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号

URL：<https://www.city.iizuka.lg.jp/>

飯塚市は福岡県のほぼ中央に位置し、九州2大都市圏である福岡都市圏、北九州都市圏との良好なアクセスに恵まれた自然豊かな都市です。市内には九州工業大学情報工学部、近畿大学産業理工学部及び近畿大学九州短期大学の3大学が立地し、産学官の連携に積極的に取り組んでいます。

「住みたいまち、住みつけたいまち」の実現と、働く場所をつくり、住む場所、子育て・教育する場所として選ばれる飯塚市に向け「未来を担う子どもを育む教育のまち」、「高齢者が安心して暮らせる福祉のまち」、「地元で働く場所がある活力あるまち」、「文化やスポーツが盛んな健康なまち」を掲げ進化しつづける元気な飯塚市を目指します。

【協定書締結式会場】

◆飯塚市役所本庁舎(〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5-5) 2階多目的ホール



北九州、直方方面より

電車：筑豊本線(福北ゆたか線)で新飯塚駅下車、
新飯塚駅より徒歩約5分

車：国道200号を南へ、立岩交差点を左折し県道448号
へ、県総合庁舎入口信号を右前方へ、約500m先
(直方市から約25分)

福岡方面より

電車：筑豊本線(福北ゆたか線)で新飯塚駅下車、
新飯塚駅より徒歩約5分

車：国道201号を東へ(福岡市から約40分)

返信用紙

※ご出席予定の場合のみ、ご返信をお願いします

※恐縮ですが、1月26日（金）までにご返信いただけますよう、お願い申し上げます。

Mail返送先： sangaku@city.iizuka.lg.jp または

FAX返送先： 0948-21-2066

立命館アジア太平洋大学と九州工業大学及び飯塚市との
連携協力に関する協定書締結式のご案内

貴社名	
貴媒体名	
御芳名	様（計名）
電話番号	
メールアドレス	
ご質問・ご要望	

本件に関するお問い合わせ先

飯塚市経済部経済政策推進室産学振興担当 大隈

TEL : 0948-22-5500（内線1452）

E-mail : sangaku@city.iizuka.lg.jp